

# 毎年5月は **森**と**川**の月間

釧路川・別寒辺牛川・西別川の三大河川や釧路湿原国立公園・阿寒摩周国立公園・厚岸霧多布昆布森国定公園など、豊かな自然を有する標茶町。その恩恵を受けている私たちは「水」の環境保全を考えて行動していかなければなりません。

これまで私たちは標茶町「森と川の月間」連絡協議会を設置し、森と川を守る運動を展開してきました。各事業の実施にあたっては本町のみならず、関係市町村や機関・団体との広域的な取り組みとなっています。

豊かな自然を未来の主人公である子どもたちに引き継ぐことは、私たちの使命です。本年度も「水」との付き合いを再確認する機会として、各種事業への参加をお願いします。

令和8年5月 標茶町「森と川の月間」連絡協議会

5/10(日)

## 西別川清掃

- ▶時間：10:00
- ▶場所：西別川流域
- ▶集合：虹別酪農センター
- ▶内容：西別川流域の清掃活動
- ▶主催：摩周水環境保全実行委員会  
岡舘定宣さん (☎488-2359)

5/16(土)

## 第26回町内クリーン作戦 標茶町「森と川の月間」出発式

- ▶時間：9:30 (雨天時は中止)
- ▶場所：町道ルルラン通り (ルルラン通り踏切～国道391号線交点)
- ▶集合：コンベンションホールういず前駐車場 (小雨の場合は開発センター)
- ▶内容：清掃活動
- ▶主催：標茶町  
岡町民課環境衛生係 (1階②番窓口☎127)  
※開会式の前に標茶町「森と川の月間」出発式を行います。

5/23(土)

## 釧路湿原クリーンデー

- ▶時間：9:30
  - ▶場所：塘路湖周辺
  - ▶集合：元村ハウスばる
- ※送迎バスは、8:40役場出発です。利用される方は、5/7(木)までに申し込みください。
- ▶内容：塘路湖周辺・塘路林道などの清掃活動
  - ▶主催：釧路湿原を美しくする会標茶支部  
岡町観光商工課観光商工係 (2階⑩番窓口☎254)

5/1(金)  
～31(日)

## 春の地域一斉清掃

- ▶場所：各町内会・地域会で実施
- ▶内容：住宅周辺、道路、公園の清掃など
- ▶主催：標茶町  
岡町民課環境衛生係 (1階②番窓口☎127)

5/17(日)

### 第1回みんなの森植樹祭

- ▶場所：開運町有林（クリーンセンター付近）  
※一般参加可能です。詳細は町ホームページにてお知らせします。
- ▶主催：標茶町緑化推進委員会  
農林課林政係（18番窓口☎246）



5/21(木)

### 第25回虹別萩野魚付保安林 再生事業植樹

- ▶場所：虹別萩野地区保安林  
※関係者のみの育樹活動となり、一般の方は参加できません。
- 農林課農業企画係（18番窓口☎242）

5/1(金)  
~31(日)

### コスモスの普及事業

- ▶場所：町内全域
- ▶内容：各町内会・地域会、各団体が管理している花壇へのコスモスの植栽推進  
※種は花いっぱいコスモス推進会議が提供します。
- ▶主催：標茶町花いっぱいコスモス推進会議  
企画財政課地域振興係（2階☎番窓口☎224）

# 令和8年度 標茶町各会計予算

令和8年度一般会計予算は、110億2,500万円、特別会計・企業会計を含め総額163億3,804万8千円となりました。  
 昨年6月策定の「標茶町行財政改革推進計画」の基、健全な財政運営を図るため公債費の抑制、経常経費の全面的な見直しなどを実施し、一般会計は対前年度12億7,000万円の減額となりました。

引き続き、非常に厳しい財政状況ではありますが、将来を見据えた持続可能なまちを目指すため、限られた資源を最大限に活かし、政策を展開していきます。

令和8年度予算総額

163億3,804万8千円

昨年度予算総額

177億5,968万8千円

## 内 訳

### ■一般会計

110億2,500万円

### ■特別会計

27億6,239万3千円

### ■企業会計

25億5,065万5千円

## 特別会計・企業会計の内訳

かつこ内は対前年度比較増減率 (△は減)

特別会計	国民健康保険	10億4,830万円 (△4.7%)
	介護保険	15億2,874万3千円 (0.0%)
	後期高齢者医療	1億8,535万円 (29.2%)
企業会計	病院事業	13億9,951万円 (△10.5%)
	水道事業	5億4,296万1千円 (11.7%)
	下水道事業	6億818万4千円 (△5.5%)

## 歳 出

かつこ内は対前年度比較増減率 (△は減)

人件費	20億4,476万1千円	18.6%	(3.1%)
扶助費	6億6,185万3千円	6.0%	(0.5%)
公債費	15億5,113万8千円	14.1%	(0.7%)
普通建設事業費	17億2,137万9千円	15.6%	(△19.7%)
補助費等	22億5,923万2千円	20.5%	(△12.2%)
物件費	18億6,277万5千円	16.9%	(△6.8%)
その他	9億2,386万2千円	8.3%	(△33.8%)

## 歳 入

依存財源-65.3%

自主財源-34.7%

国庫支出金	10億125万円	9.1%	(14.1%)
町債	6億2,700万円	5.7%	(△42.4%)
道支出金	5億9,705万8千円	5.4%	(△16.9%)
地方譲与税	2億4,501万2千円	2.2%	(△5.0%)
交付金	2億964万7千円	1.8%	(2.5%)
地方交付税	45億2,332万4千円	41.0%	(△4.5%)
分担金および負担金	1,924万8千円	0.2%	(△13.9%)
財産収入	1,991万5千円	0.2%	(△4.2%)
使用料および手数料	5億6,783万6千円	5.2%	(5.0%)
町税	12億3,205万6千円	11.2%	(6.3%)
寄付金・繰入金・繰越金・諸収入	19億8,265万4千円	18.0%	(92.5%)

## 一般会計歳出の主な内容

### 1 議会費 …………… 5,435万6千円

### 2 総務費 …………… 4億4,875万8千円

町有バス運行委託…………… 5,735万1千円  
町有施設整備事業…………… 56万1千円  
交通弱者対策事業…………… 506万1千円

### 3 民生費 …………… 23億3,235万8千円

みどり認定こども園防音事業…………… 8億8,049万2千円  
しべちや子育て応援事業…………… 376万8千円  
障がい者地域活動支援センター運営事業…………… 868万6千円  
特定疾患通院交通費助成…………… 727万2千円  
特別支援学校帰省等送迎費援助…………… 165万6千円  
学童保育…………… 1,820万8千円  
地域生活支援事業…………… 3,472万7千円  
子ども医療費助成事業…………… 1,612万6千円

### 4 衛生費 …………… 14億962万1千円

エネルギー回収推進施設改修事業…………… 8,641万6千円  
合併処理浄化槽設置整備事業…………… 1,102万円  
乳幼児健康診査・妊婦健診・出産支援…………… 812万2千円  
健康増進事業…………… 1,687万4千円  
予防事業…………… 2,601万8千円  
不妊治療費助成事業…………… 75万円  
産前産後包括支援事業…………… 482万3千円  
脳ドック検診助成事業…………… 100万円  
骨髄ドナー助成事業…………… 10万円

### 5 労働費 …………… 785万2千円

冬期雇用対策事業…………… 500万円

### 6 農林水産業費 …………… 11億7,441万円

標茶酪農再興事業…………… 700万円  
道営草地整備事業（標茶西部地区）…………… 375万円  
道営草地整備事業（標茶北部地区）…………… 1,900万円  
道営草地整備事業（標茶南部第2地区）…………… 1,400万円  
阿歴内遠野地区整備事業…………… 3,375万円  
牧場施設整備事業…………… 1,045万2千円  
めん羊事業…………… 2,497万円  
中山間地域等直接支払交付金事業…………… 3億2,409万2千円  
新規就農者支援事業…………… 2,817万9千円  
農業用排水施設維持補修事業…………… 150万円  
牛乳消費拡大事業…………… 16万5千円  
ニューホーム推進事業…………… 60万円  
多面的機能支払交付金事業…………… 367万円

広域連携ブランド化推進事業…………… 20万円  
有害鳥獣駆除事業…………… 4,578万2千円  
森林環境整備事業…………… 1,379万1千円  
虹別64線道路改良事業…………… 4,000万円  
中茶安別3線道路改良事業…………… 2,000万円

### 7 商工費 …………… 6億9,962万2千円

中小企業振興融資貸付事業…………… 1億7,454万8千円  
GOGOチャレンジ支援事業…………… 350万円  
道東自動車道釧路延伸観光推進事業…………… 151万2千円  
商工会育成事業…………… 2,042万8千円  
観光協会組織強化事業…………… 1,086万8千円  
移住促進事業…………… 4,491万2千円  
タウンプロモーション事業…………… 476万3千円  
ふるさと寄附記念品贈呈事業…………… 3億円  
コッタ口湿原展望台改修事業…………… 2,000万円

### 8 土木費 …………… 6億7,484万円

橋梁長寿命化事業（道路メンテナンス事業）…………… 6,813万8千円  
標茶中茶安別線道路改良事業…………… 1億6,091万4千円  
マイホーム応援事業…………… 300万円  
建設技術者担い手確保支援事業…………… 20万円  
交通安全施設整備工事…………… 400万円  
厚生本通り舗装補修事業…………… 2,000万円

### 9 消防費 …………… 3億5,295万3千円

耐震改修等整備事業（個人住宅耐震改修助成金）…………… 30万円  
災害時情報運用事業…………… 342万2千円  
防災井戸事業…………… 208万6千円

### 10 教育費 …………… 6億4,486万8千円

学校給食費無償化事業…………… 2,367万円  
学校給食牛乳供給支援事業…………… 126万円  
標茶高校への学校給食提供事業…………… 1,428万円  
GIGAスクール用PC更新事業…………… 1,651万1千円  
特別支援教育推進事業…………… 5,669万1千円  
学習教材費サポート事業…………… 347万7千円  
中学校部活動の地域移行…………… 243万1千円  
6公民館共同事業 地域ふれあいカフェ…………… 21万8千円

### 11 公債費 …………… 15億5,113万8千円

### 12 職員費 …………… 16億5,422万4千円

### 13 予備費 …………… 2,000万円

# 標茶町行財政改革推進計画

## 町民説明会を開催します

標茶町の行財政改革や財政状況の取組などについて、町民の皆さんへご説明し、理解を深めていただくため、町内7カ所で説明会を開催します。

町民であればどなたでも参加できますので、多くの方のご参加をお待ちしています。

事前の申し込みは不要ですので、当日会場まで直接お越しください。

### 磯分内

▶ 日時：5月18日(月) 19:00～20:30 ▶ 場所：磯分内酪農センター

### 虹別

▶ 日時：5月19日(火) 19:00～20:30 ▶ 場所：虹別酪農センター

### 塘路

▶ 日時：5月20日(水) 19:00～20:30 ▶ 場所：塘路住民センター

### 阿歴内

▶ 日時：5月21日(木) 19:00～20:30 ▶ 場所：阿歴内公民館

### 茶安別

▶ 日時：5月22日(金) 19:00～20:30 ▶ 場所：茶安別農村環境改善センター

### 標茶市街

▶ 日時：5月25日(月) ① 10:00～11:30 ② 19:00～20:30 ▶ 場所：開発センター

※①・②いずれも同じ内容です。

### オソツベツ

沼幌・久著呂

▶ 日時：5月26日(火) 19:00～20:30 ▶ 場所：しべちゃ農楽校



# 農業委員会だより

## 女性の農業委員会活動推進シンポジウムに参加して

3月4日、東京砂防会館において「第21回女性農業委員会活動推進シンポジウム」が開催されました。今年のテーマは「輝き続ける地域農業の実践とくらしを支える農業者年金」で、基調講演や事例発表などが行われました。

基調講演の1人目は、北海道大学大学院の小林国之准教授で「人のつながりで拓く農業の未来」の講演でした。小林准教授は、農村にはさまざまな課題があるものの、隣近所が協力し合い、農地を守る主体は農業者であること、そして地域計画には女性の建設的な意見が欠かせないことを述べられました。

標茶町農業委員会では、農地のあっせん、農地利用の集積・集約の推進、農地パトロールによる遊休農地の防止・解消などに取り組んでいます。講演を聞き、男性中心の文化が根付いてきた農業委員会の中で、女性農業委員として活動できているの

は、標茶町農業委員の皆さんや地域の皆さんの理解と支えがあつてこそだと改めて感じました。感謝の気持ちを胸に、今後も農業委員として地域に貢献していきたいと思えました。

次に、長崎県の有限会社シユ・山口成美代表取締役による「女性活躍による地域の活性化」の講演がありました。平成12年に総事業費4億円をかけて「おおむら夢ファームシユ」をオープンし、旬の農産物を使ったアイスやプリン、地元産の牛乳・卵を使用した加工品、手作りパン、ぶどう畑のレストランなど、年間を通して多くの人が訪れる施設へと発展させてきた取り組みが紹介されました。いちご・ぶどう狩りの収穫体験や、ふるさと納税返礼品の開発など、多くの商品を女性スタッフが生み出してきたことに感銘を受けました。従業員70人のうち女性が58人を占め、女性が元気に活躍する姿が地域の活性化につながっていると感じました。

事例発表では、山形県鶴岡市農業委員会の工藤久子会長職務

代理、伊藤由紀子委員、齋藤潤子推進委員の3人が「地域や世帯を越えたネットワークづくり」と題して、性別や年代を問わず地域が一体となり、将来の鶴岡市農業を楽しく元気にしていきたいという思いを語りました。また、新潟県長岡市農業委員会の佐藤佑美委員からは「加入者から見た農業者年金の魅力」についての発表がありました。

最後に「人が育ち、地域が続くために―担い手支援・人材育成と農業者年金の役割」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

全国から530人の女性農業委員が集結し、女性パワーあふれるシンポジウムとなりました。このような貴重な機会に参加できたことに、心より感謝申し上げます。

(農業委員 甲斐やす子)

